

## 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立倉敷青陵高等学校		
実践者等	長井真里	実践日	令和3年6月9日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	総合的な探究の時間（青陵探究）		
対象生徒（学年等）	1年生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	スライド、Forms、Jamboard		
実践の概要（ねらい等）	スライドを利用して、共同で企画書を作成する。 Forms を利用して投票し、クラス内で優秀作品を選ぶ。		
<b>実践の内容</b>			
<p>1. SDGsについて理解し、校内の課題と17のゴールを結びつける活動をした上で、身近な課題を一つ選び、解決のための企画書を作成する。</p> <p>2. 前時には、グループごとに、校内で「達成できている課題」と「達成できていない課題」とを一つずつ選び、カードを作成して校内に掲示しており、それも参考にしながら、各グループで取り上げたい課題を一つ選んでおく。</p> <p>3. Google の共有ドライブに用意してある「企画書」の様式を利用し、グループごとに共同編集で一つの企画書を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スライドは、事前にテンプレートをグループごとに用意して、共有フォルダに入れておく。</li> <li>● 生徒は自分のグループのスライドテンプレートを開き、分担を決めて作業する。</li> </ul>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="165 1429 464 1603"> </div> <div data-bbox="464 1429 783 1603"> </div> <div data-bbox="783 1429 1086 1603"> </div> <div data-bbox="1086 1429 1401 1603"> </div> </div> <p>4. グループで話し合う時には、Jamboard も利用する。</p> <p>5. できあがったものは共有ドライブのクラスのフォルダに保存する。</p> <p>6. クラスごとに、ドライブ内の企画書を閲覧して、良いと思う企画に Forms で投票する。</p>			
参考となる HP 等			

